

# 2013年3月期第3四半期 決算説明資料

2013年2月8日  
田淵電機株式会社  
(証券コード 6624)

## 第3四半期連結業績概要

単位：百万円

連結	2012年3月期 3Q累計	2013年3月期 3Q累計	前年同期比	
			増減額	率
売上高	20,957	21,697	+740	+3.5%
営業利益	425	740	+315	+74.1%
経常利益	214	560	+346	+161.2%
当期純利益	35	475	+440	+1,257%

# セグメント情報

単位：百万円

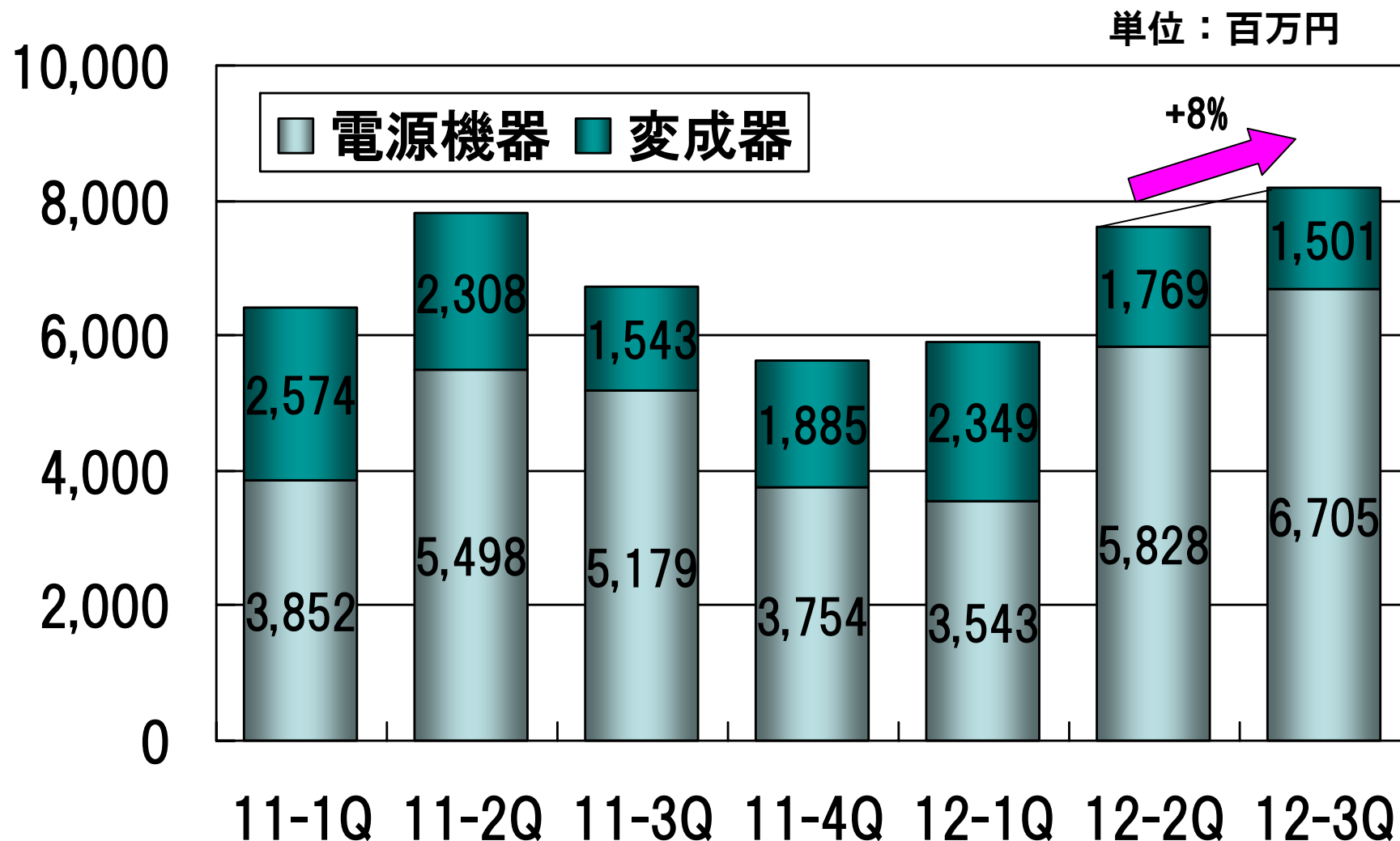
	<b>連結</b>	2012年3月期 3Q累計	2013年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
<b>売上</b>	<b>電源機器</b>	14,531	16,077	+10.6%
	<b>変成器</b>	6,426	5,620	△12.5%
	<b>連結計</b>	20,957	21,697	+3.5%
<b>営業利益</b>	<b>電源機器</b>	142	468	+229.2%
	<b>変成器</b>	291	272	△6.4%
	<b>調整</b>	△7	—	—
	<b>連結計</b>	425	740	+74.1%

## セグメント別売上高概況

### <主な製品群>

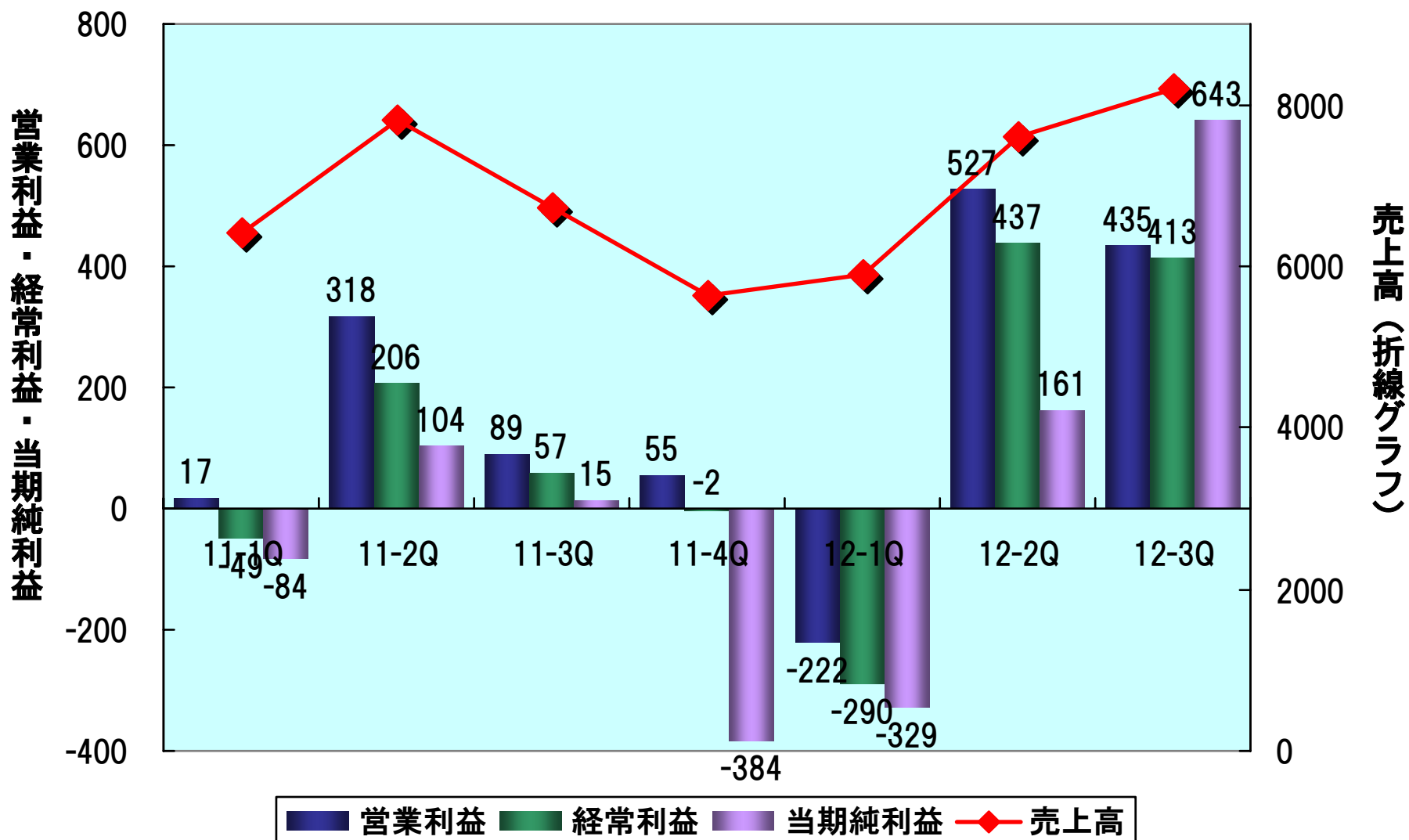
<b>電源 機器</b>	<p> <b>パワーコンディショナ:</b> <b>前年同期比 +12%</b>            新規販売先の増加等  <b>電源ユニット:</b> <b>前年同期比 +8%</b>            ゲーム機器用電源の増加等         </p>
<b>変成器</b>	<p> <b>エアコン用リアクタ等:</b> <b>前年同期比 Δ12%</b>            欧州・中国市場の低迷等         </p>

# 商品セグメント別売上構成四半期推移



# 売上高・利益四半期推移

単位：百万円



## 2013年3月期 連結業績予想

単位：百万円

連結	2013年3月期 3Q実績	2013年3月期 通期予想
売上高	21,697	32,000
営業利益	740	1,000
経常利益	560	700
当期純利益	475	400

第4Q為替前提：88円/ドル

## 第3四半期のトピックス

2012年10月2日～6日

### CEATEC JAPAN 2012 出展



多種多様な用途に対応できるパワーコンディショナやトランス、電力消費を抑えるLED照明用電源や新しいエネルギーの活用を提案するワイヤレス電力伝送コイルをラインアップし、大勢のお客様を迎えました。

2012年12月2日

### 個人投資家のためのIRフォーラム2012 参加



東京証券取引所にて催された個人投資家向けのIRフォーラムへ参加しました。当社が太陽光発電事業に携わっていることもあり、ご好評をいただきました。



# 今後のトピックス

2013年2月27日～3月1日

スマートグリッドEXPO出展

EneTelus パワーコンディショナの拡充

## 展示内容

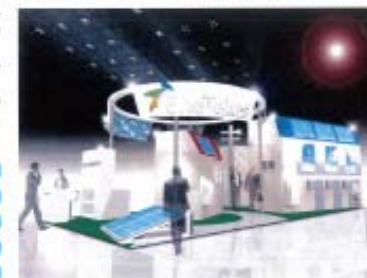
- ① 単相1.8kW、8kW、9.9kWモデル
- ② 高圧連系・メガワット対応モデル
- ③ 遠隔監視システム
- ④ 蓄電システム

再生可能エネルギーの徹底活用を  
積極的に進めてまいります

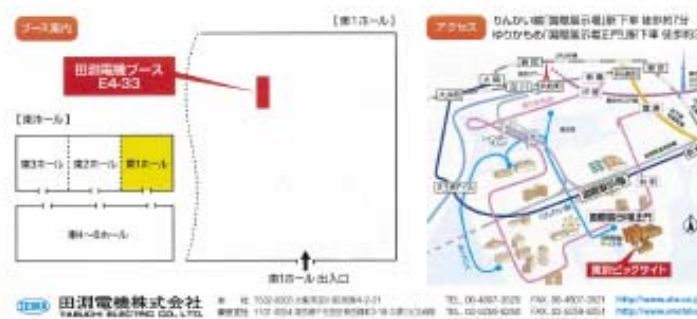


### 当社ブランド「EneTelus」で再生可能エネルギーの徹底活用をご提案

単相1.8kW、8kW、9.9kWパワーコンディショナがET認証を取得し、量産化！単相対応系案件を広くカバーできるラインナップが揃いました。  
さらに高圧連系・メガワット発電機に接続した産業用システムや遠隔監視ソリューションも紹介いたします。  
IT建設、集合住宅、太陽光発電の各場面で、海外、ストリング構築の施工性のよさを体感いただける展示となっております。皆様のお越しをお待ちしています。



- ① 単相連系対応モデル
- ② 高圧連系・メガワット対応モデル
- ③ 遠隔監視システム
- ④ 蓄電システム



田淵電機株式会社  
TABUCHI ELECTRIC CO., LTD.  
〒112-8555 東京都足立区西新井2-2-1  
TEL: 03-4937-2020 FAX: 03-4937-2021  
TEL: 03-4239-6238 FAX: 03-4239-6251  
E-MAIL: info@tabuchi.co.jp

## お願い

---

当資料に記載されている、当社又はグループに関する見通し、方針、戦略等は、現時点での入手可能な情報に基づき、合理的と判断した前提のもと予測したものです。実際の業績は今後起こりうる様々な要因によって異なることがあることをご理解ください。